

Factom応用例 利用記録管理システム

2017/8/3 株式会社アトリス



自己紹介

- 名前:小串洋介(オグシ ヨウスケ)
- 所属:株式会社アトリス
- 経歴
 - ネットワークエンジニア(3年)
 - Webプログラマー(1年)
 - システムエンジニア(6年)

携わった主な業務システム

- 自治体向け人事システム
- 自治体住民サービス系システムの業務分析、業務分析成果物管理ツールの開発
- 救急診断ガイドシステム
- 国家公務員向け人事給与システム
- 鉄鋼会社基幹システム



アトリス社の紹介

- 【主な事業内容】
- 業務分析/要件定義(RFP作成)コンサルティング
- 業務システム開発
- アプリケーション開発フレームワークPEXA(ペクサ)Suiteの開発、販売、トレーニング
- システムインフラ、ネットワークインフラに関する設計、 構築



目次

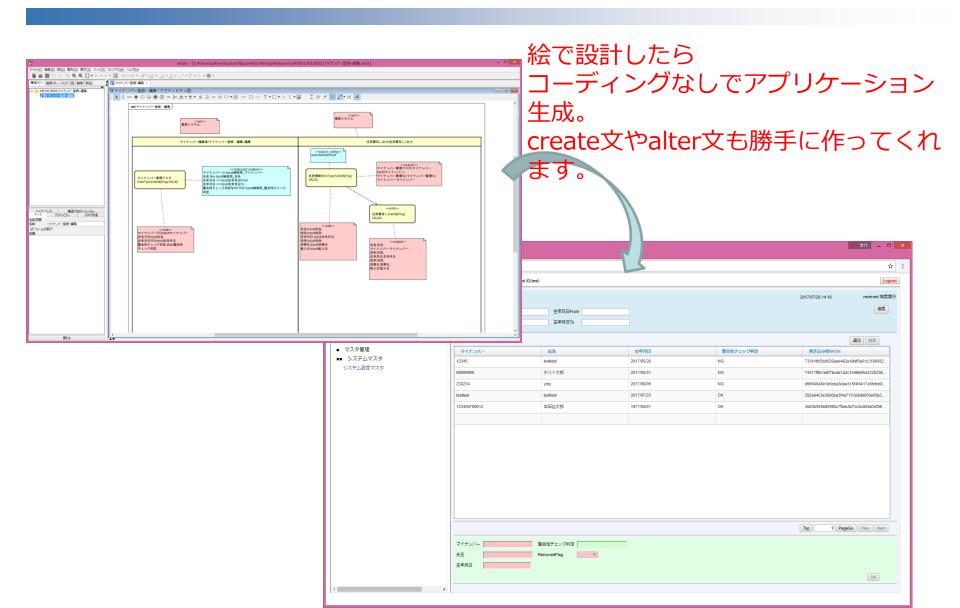
- 1. PEXA×Factom
- 2. 利用記録管理システムの概要
- 3. 利用記録管理システムのデモ
- 4. まとめ



1. PEXA×Factom



http://wwPeXAはWebシステムを高速で作れます(超大雑把)





PEXA Suite全体像

独自の業務分析手法によって作成した設計ドキュメント を読み込ませることで、アプリケーションを実行するフレームワーク群。

業務分析・要件定義
(PEXA分析手法)

各種設計ドキュメント
(画面、業務ロジック、データ)

定義ファイル読込

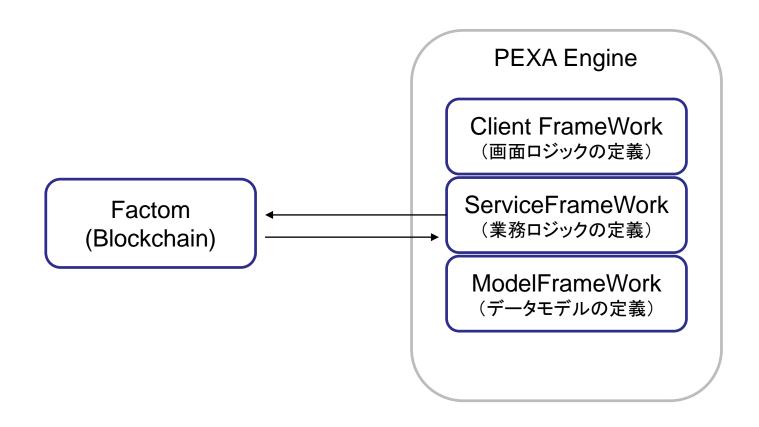
PEXA Engine

J2EE Server(Jboss、Weblogicなど)



PEXA×Factom

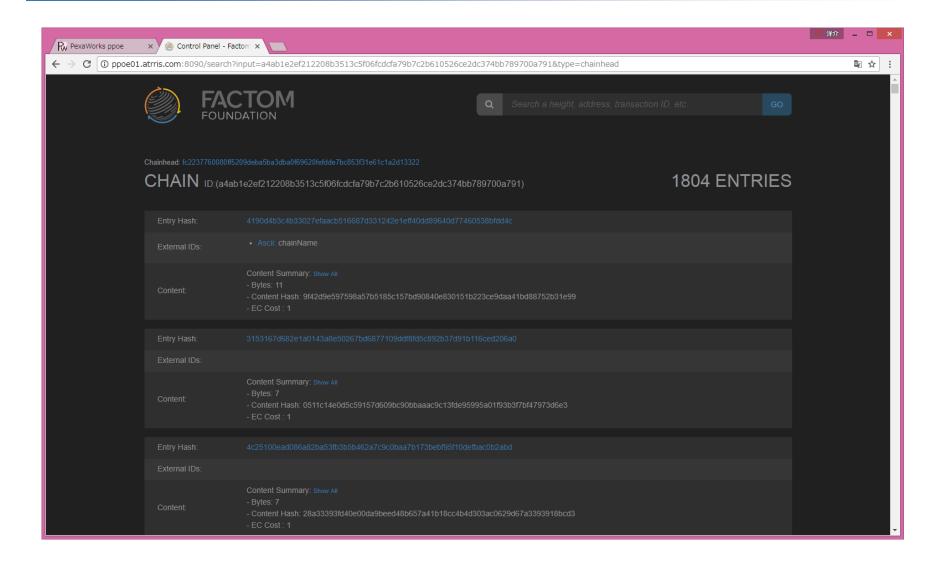
PEXAで開発した業務システムにBlockChainをプラグイン的に組み込んでみる。



Advanced Technology Research Tor Inclination http://www.atrris.com FactomのEntryのデータ構造

data	Field Name	
Header		
varInt_F	Version	
32 bytes	ChainID	
2 bytes	ExtIDs Size	
Payload	Content領域は任意のデータを書き込める。	
External IDs	今回は、ここにDBのテーブル情報をJSON化して突っ込ん	ってお
2 bytes	ExtID element 0 length	
variable	ExtID 0	
2 bytes	ExtID X	
variable	ExtID X data	
Content		
variable	Entry Data	

Atrije actom管理画面でのチェーン確認





2. 利用記録管理システムの概要



- マイナンバー法のガイドライン(安全管理措置)により、 マイナンバーを取り扱う業務を行った場合、取扱い実績 状況を記録し保存することが義務付けされている。
- 利用記録管理システムでは、取扱状況をデータベースに 保存し参照可能。
- また、取扱状況の記録自体が改竄されないよう、 Blockchain技術を使って真正性を担保。
- Blockchain技術は任意のデータをBlockchain上に記録 することを得意とするFactomを採用。



利用記録簿

<個人番号管理台帳>

取扱 年月日	取扱記録 (取得・利用・提供・廃棄)	目的 (社会保障 ・機・災害)	取扱者印	責任者印
2015/12/0	番号取得	社会保障 · 機·災害		





• 利用記録の登録

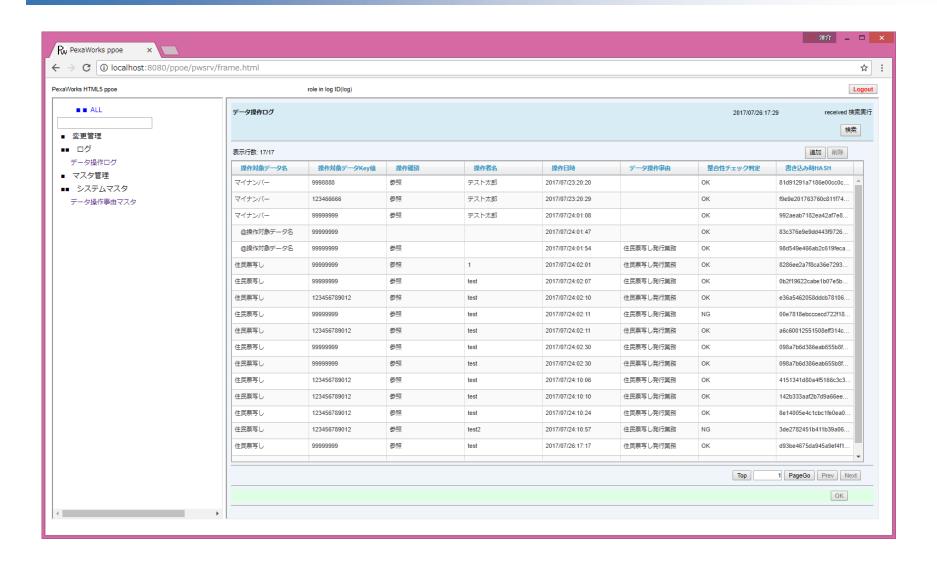
• 利用記録の参照、出力

• 利用記録データの改竄検知

外部システム連携のためのWebAPI



利用記録管理システム

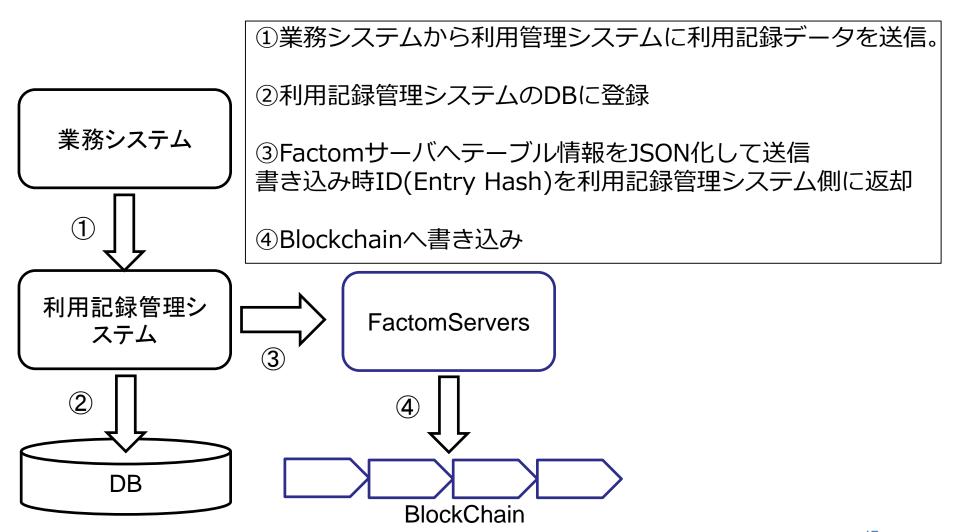




データ操作ログテーブル

- 操作対象データ
- •操作種別(出力/削除/参照)
- 操作者名
- 操作日時
- データ操作事由(データ操作事由マスタ で設定する事由)

利用記録管理システムのデータの流れ





利用記録管理システムのデモ



適当な業務システムがないとイメージがわかないので。。。

利用記録管理システムだけあっても実際 の利用イメージがいまいちなので。。

- 業務システムのプロトタイプもつくって みます。
 - 住民票の写し発行
 - 国保資格情報



実際の利用イメージを想定したデモ 自治体内のシステム連携

• シナリオ

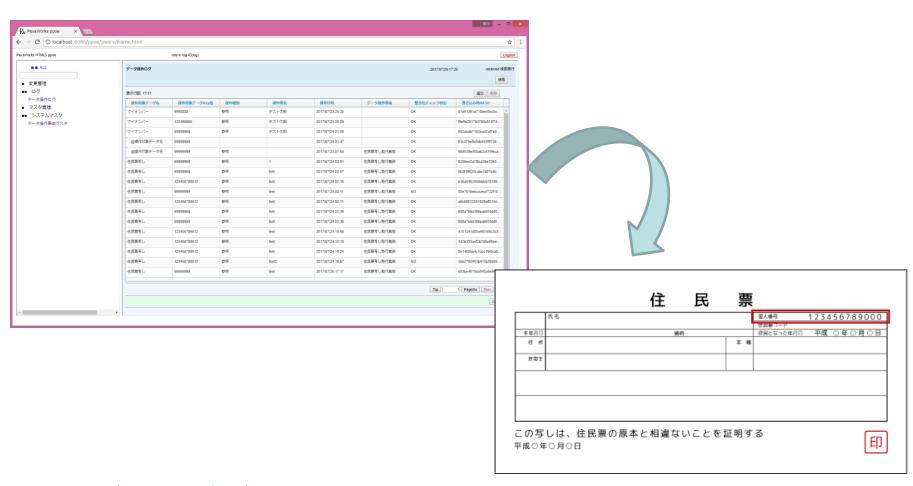
マイナンバーを利用するシステムとして住民票写し 発行システムを想定。発行記録を利用記録管理シス テムに書き込む

• ステップ

- ①住民票写しの発行
- ②利用記録データの作成、API経由での書き込み
- ③利用記録システム画面にてデータの確認
- ④データを改竄してみる
- ⑤改竄を検知



http://www.atrris.com 住民票写し印刷 (マイナンバー希望)



デモのビデオ (youtube) (音声付きです)



まとめ

ログ情報や確定情報など、後から変更されてはまずい情報は変更できないことを保証する必要がある。

データベースのテーブル情報を丸ごと Factomブロックチェーンに書き込むこと で、テーブル情報の真正性を保証



利用したプロダクト

- Factomd,FactomWalletd (Factomプロダクト)
 - ブロックチェーン

- FactomJavaAPI (弊社プロダクト)
 - factomの利用を簡易化したライブラリ
- PEXA FrameWork (弊社プロダクト)
 - デモ用業務システム、利用記録管理システム